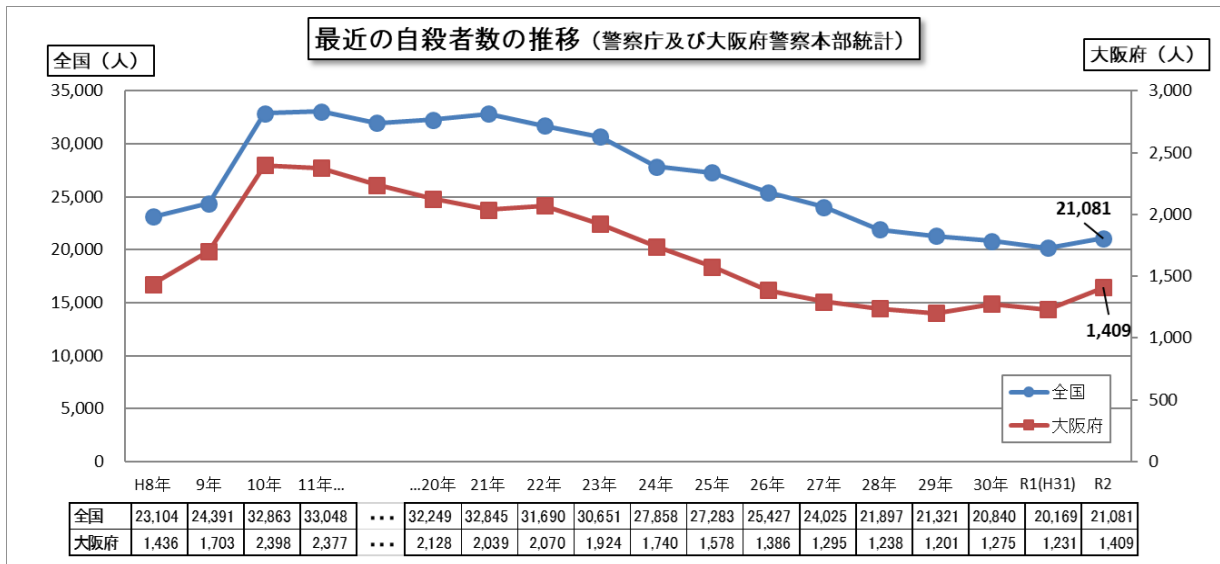


令和2年の大阪府の自殺者の状況について

全国の自殺者数は、平成10年以降年間3万人を超えて高止まりの状態でしたが、平成22年から減少傾向となり、平成24年から継続して3万人を下回っています。しかしながら、令和2年の自殺者数は11年ぶりに増加しています。

大阪府の自殺者数も全国と同様に推移し、平成10年に2千人を超え、一気に3割以上の増加後、若干の変動はあるものの横ばい状態で推移していましたが、平成23年より減少傾向となり、2千人を下回りました。しかし、令和2年は前年より178人増の1,409人で、依然として1日に3人以上の方が亡くなられています。自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)は16.0となっています。



出典: 警察庁自殺統計より厚生労働省が作成した「自殺の統計(各年の状況)」を大阪府でグラフに加工